

豊川用水第1回節水対策について

- ① 豊川用水第1回節水対策開始
平成26年7月2日（水）午前9時より
- ② 節水率
農業用水5%、水道用水5%、工業用水5%
- ③ 節水対象者
豊川用水に係る利水者
愛知県企業庁、静岡県企業局、豊川総合用水土地改良区
牟呂用水土地改良区、松原用水土地改良区、湖西用水土地改良区
- ④ 豊川用水水源の状況等
別紙

平成26年7月1日



独立行政法人 水資源機構 豊川用水総合事業部

発表記者クラブ

豊橋市政記者会

問い合わせ先

独立行政法人水資源機構 豊川用水総合事業部 総務課長 中川
住 所：愛知県豊橋市今橋町8番地
電 話：0532（54）6501

【別 紙】

豊川用水では豊川流域において4月以降まとまった降雨がなく、特に6月の降雨は受益地を含め平年を大きく下回っています。このため、豊川用水水源（ダム・調整池）からの用水補給の継続により、貯水量が減少しています。

豊川用水水源の総貯水量は7月1日現在、約55%に低下しております。

当分の間、まとまった降雨の予報もなく、豊川用水水源から受益地への用水補給を継続することになり、一層厳しい状況となることが予想されます。

これを踏まえて、水資源機構と豊川用水の関係機関で構成する豊川用水節水対策協議会では、豊川用水に係る節水対策を実施することを決定しました。

なお、第1回節水対策の決定を受けて、豊川用水総合事業部では7月2日午前9時に渇水対策本部を設置します。

		4月	5月	6月
（水 源） 宇連ダム地点 （新城市川合）	平年降水量	205mm	226mm	292mm
	平成26年	120mm	152mm	98mm
	平 年 比	59%	67%	34%
（受益地） 牟呂松原頭首工地点 （新城市一畝田）	平年降水量	168mm	212mm	245mm
	平成26年	107mm	150mm	44mm
	平 年 比	64%	71%	18%
（受益地） 万場調整池地点 （豊橋市西赤沢町）	平年降水量	123mm	157mm	190mm
	平成26年	159mm	173mm	51mm
	平 年 比	129%	110%	27%

※各地点において6月の降水量は7月1日0時時点までの降水量

貯水量
千 m^3

平成26年7月1日 0時現在

貯水量曲線

有効貯水容量(全施設): 51,820千 m^3

有効貯水容量(宇連): 28,420千 m^3

有効貯水容量(大島): 11,300千 m^3

雨量mm

